



Introduction

「どうして生きるの?」じゃなく、
「何がなんでも生きなきゃいけない」

『Mayu-ココロの星-』は、実話に基づいたストーリーである。21歳の竹中まゆが、ある日突然、直面した現実。『Mayu-ココロの星-』は困難に立ち向かうひとりの女性の、ある一年のココロの成長を描きだす。どんな時でも、しっかり前を向いて、逃げることなく真正面から現実と向き合う、まゆのまわりには、いつも大切な家族、友達、恋人がいる。青春まっただなか、立ち止まってなんかない。まゆの成長は彼女ひとりの成長ではなく、まわりも巻き込んで希望の道しるべとなる。

病と向き合ったとき、どう“生きる”べきなのか。『どうして生きるの?』ではかく、『何がなんでも生きなきゃいけない』……だからこそその苦しみ、葛藤。それがあるからこそ生まれる楽しみ、小さな幸せを見つける喜び、感謝の気持ち。乳がんという病気を主軸にしながら、本作で描かれるのは“生きる”こと。まゆの凜とした生き方はスクリーンを超えて、観る者すべてに勇気と希望と強さを与えるだろう。

夜空にひとときわ明るく輝くポーラスター～北極星～のように

本作品は平成30年2月のゆうあいシアターで上映し、「若い乳がん患者の心情が表現されていて、共感できた。」「命と向き合うことの大切さを感じることができた。」「自分自身や周囲の人の状況変化の中、いつ人生が大きく変わるかわからないということを再認識した。」などの感想を頂きました。

10月7日 [金]・8日 [土]

福井県生活学習館(ユ-アイ ふくい) 映像ホール

第1回

7日(金) 14:00~16:05

第3回

8日(土) 10:00~12:05

第2回

7日(金) 18:30~20:35

第4回

8日(土) 14:00~16:05

(同じ作品を4回上映します。)

当日は上映会場の隣のギャラリーCにて、乳がん啓発に関するパネル展を行います。あわせてご覧ください。

参加無料

(お問合せ・お申込み)

定員 先着60名(どなたでも)

要申込(10/6まで)

福井ライフ・アカデミー本部(事務局 県生涯学習センター)
〒918-8135 福井市下六条町14-1
福井県生活学習館(ユ-アイ ふくい)内
TEL 0776-41-4206 FAX 0776-41-4201